

背景・目的

旭川青果物生産出荷協議会トマト部会の促成栽培では‘桃太郎ネクスト’が使用されていますが、後継品種‘桃太郎ブライト’が発売されたことから、特性を調査して新規導入の適否を検討しました。

現状と課題

‘桃太郎ネクスト’は総収量が多く、食味の評価は高い

総収量が多いが、規格外品の発生が課題
規格外となる・着色不良果の発生多い
・とがり果



生産者は
食味に満足

‘桃太郎ブライト’の
・収量性
・食味
は？



比較検討

結果

耕種概要

作型	加温ハウス促成（2重ハウス）
各日程	播種：2月2日，鉢上げ：2月26日，定植：4月1日
収穫時期	5月22日～8月19日
栽植密度	株間40cm，ベッド幅90cm，2条植え，1本仕立て，2,631株/10a



表1 総収量，規格内収量，規格内率，平均一果重，規格外要素別収量

	総収量 (kg/a)	規格内収量 (kg/a)	規格内率 (%)	平均一果重 (g)	規格外要素別収量 (kg/a)		
					着色不良果	とがり果	その他
ネクスト	1,308	695	53.1	227	187	82	344
ブライト	1,335	<u>859</u>	<u>64.3</u>	221	<u>0</u>	<u>3</u>	474

収量性 ‘桃太郎ブライト’は着色不良果，とがり果が少なく，規格内収量が多い

表2 果色，糖度，食味

		果色 (観察)	糖度 (Brix%)	食味 (指数)
ネクスト	5段目	赤	<u>7.3</u>	<u>3.6</u>
	8段目		5.5	<u>3.4</u>
ブライト	5段目	淡赤	6.7	3.3
	8段目		<u>5.9</u>	3.2

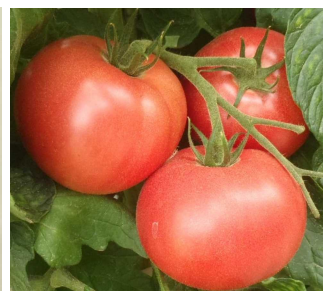
食味

・糖度の優劣は時期によりまちまち
・‘桃太郎ブライト’の食味はやや劣る



桃太郎
ネクスト

桃太郎
ブライト



‘桃太郎ブライト’
肩も着色が齊一

‘桃太郎ブライト’は‘桃太郎ネクスト’に比べ

- ・規格外品（着色不良果，とがり果）が少なく，収量性に優れる
- ・糖度は時期によりまちまち。食味はやや劣る

結果の活かし方

- ・収量性を重視する場合，‘桃太郎ブライト’は増収を期待でき，有望です。
- ・食味を重視する場合，一度試作・試食してから導入を検討することをお勧めします。